



EUROPORT MPA200BT

All-in-One Portable 200-Watt Speaker with Wireless Microphone,
Remote Control via Smart Phone, Bluetooth Audio Streaming and Battery Operation

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

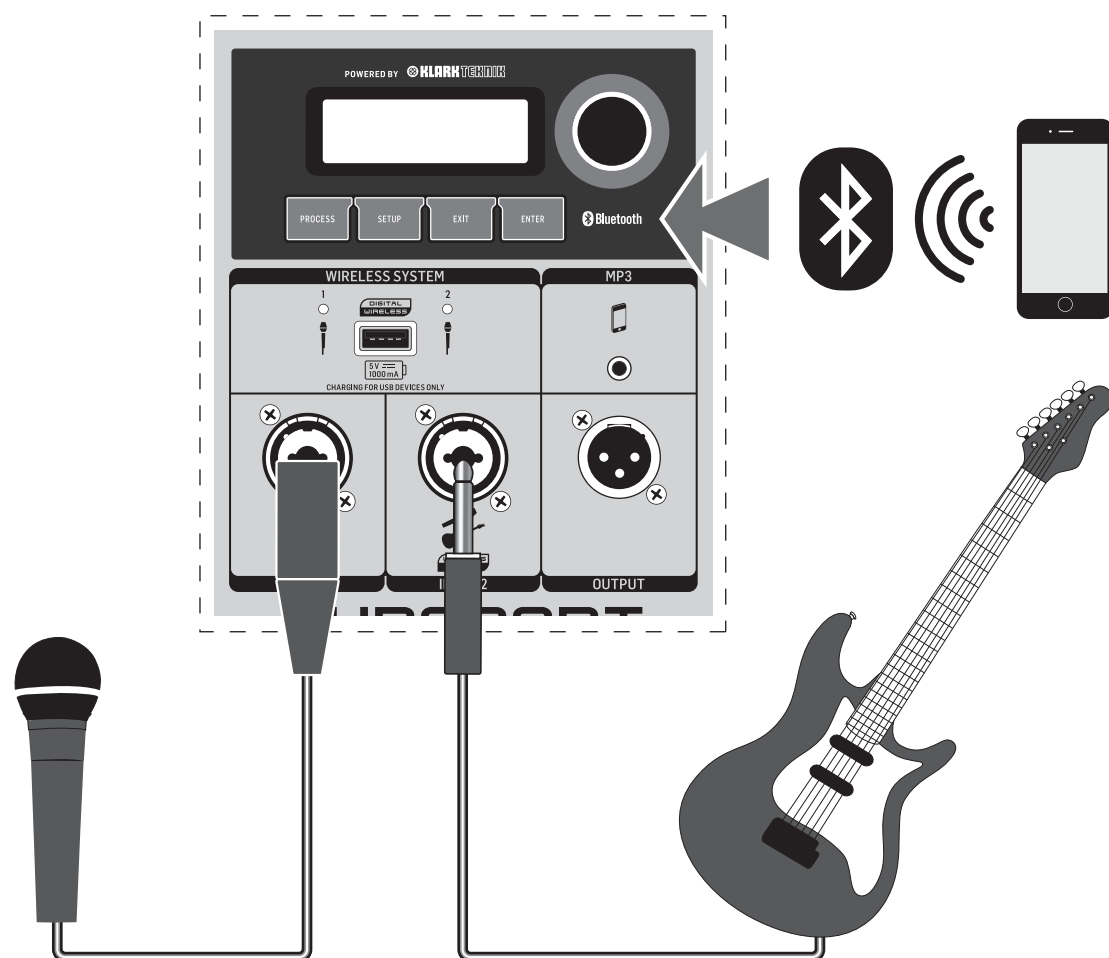
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

EUROPORT MPA200BT フックアップ

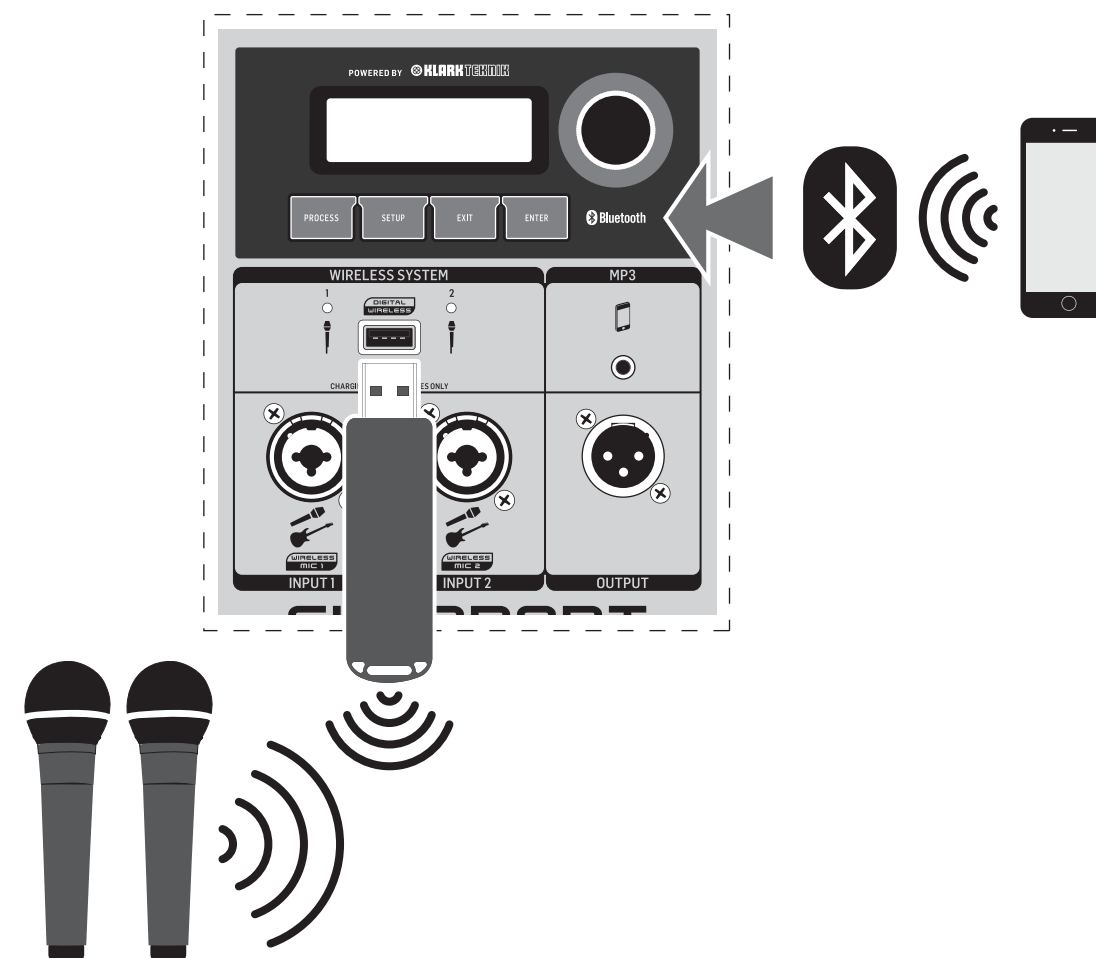
JP

ステップ 1: フックアップ

シンガーソングライター向け、Bluetooth 経由でスマートフォンからオーディオストリーミングを行う接続。

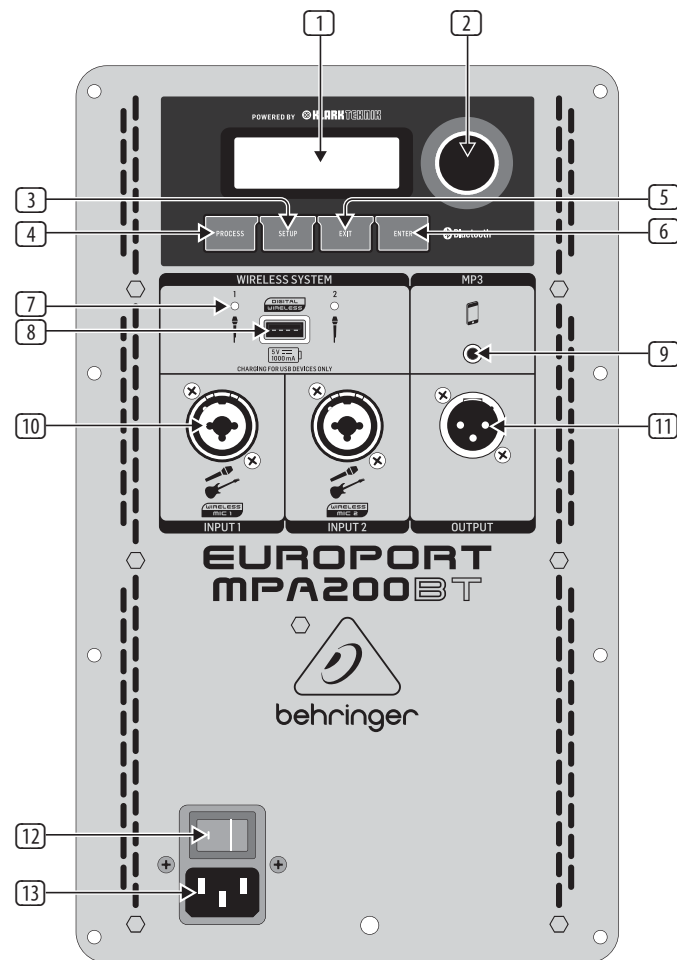


Bluetooth 経由でスマートフォン ストリーミングをしながら、Bluetooth ワイヤレスマイクロフォンを使用。



EUROPORT MPA200BT コントロール

JP



ステップ 2: コントロール

- ① **LCD SCREEN** 現在の DSP モジュールと、パラメーター設定を表示します。
- ② **ENCODER KNOB** フィックモードとエディットモードの切り替え (押下時)、およびパラメーターの値を変更します (回転時)。
- ③ **SETUP** (セットアップ) ボタン DSP プロセッシングモジュール内のパラメーターをステップスルーします。
- ④ **PROCESS** (プロセス) ボタン DSP プロセッシングモジュールをステップスルーします。
- ⑤ **EXIT** (イグジット) ボタン DSP のトップ画面に戻る際に押します。
- ⑥ **ENTER** (エンター) ボタン変更の保存およびエディットモードを無効化する際に押します。
- ⑦ **WIRELESS SYSTEM** (ワイヤレスシステム) **LED** ワイヤレスマイクロフォンの信号入力を表示します。
- ⑧ **WIRELESS SYSTEM** (ワイヤレスシステム) **USB** 入力 Behringer ワイヤレスマイクロフォンレシーバーを接続します。

注意: ワイヤレス USB 入力は、INPUT ½ (入力 ½) アナログ入力とパラレルのため、ワイヤレスマイクロフォンの信号は、INPUT ½ 接続端子から入力されるオーディオと同時に聞こえます。ワイヤレスマイクロフォンご使用の際は、ワイヤレスマイクロフォン信号のみをお聴きいただくため、INPUT ½ の接続を外していただくことをお勧めします。
- ⑨ **MP3** オーディオジャック ⅓ インチ (3.5mm) プラグ経由で、電話やメディアプレイヤーのオーディオを受信します。
- ⑩ **INST/MIC IN** (インストゥルメント/マイク入力) コンボジャック XLR バランス、¼ TRS バランス、または ¼ インチ TS アンバランスコネクター経由で入力信号を受信します。
- ⑪ **OUTPUT** (出力) ジャックすべての入力 (INST/MIC IN ジャック、ワイヤレスマイクロフォン、Bluetooth および MP3) を統合した信号を出力する、XLR バランス端子です。
- ⑫ **POWER** (電源) スイッチユニットの電源をオン/オフします。
- ⑬ **POWER SOURCE** ジャック付属の IEC ケーブルを接続します。

バッテリーの充電

MPA200BT は、オーディオ 20 時間連続再生が可能な充電式内蔵バッテリーが付属しています。最初にご使用になる前に、まずバッテリーをフル充電していただくことをお勧めします。

バッテリーを初めて充電するにあたっては、下記の手順に従ってください：

1. **POWER** スイッチを押して MPA200BT の電源をオフにします。
2. ユニートを AC 電源コンセントに接続します。バッテリーの充電が始まると、LCD 画面に  のようなアイコンが表示されます。
3. LCD 画面のアイコンが  になり、充電が完了するまで、ユニットの電源を AC 電源コンセントにつないだままにしてください。

注意: MPA200BT の遮蔽鉛酸ジェル蓄電池は、MPA200BT を使用しない間も、少しずつ自己放電します。MPA200BT を長期間使用しない場合は、保管する前にフル充電した上、3 ヶ月毎に充電してください。

注意: 遮蔽鉛酸ジェル蓄電池は継続稼働のため 3 ヶ月毎に再充電する必要があります。フル充電後に関わらず MPA200BT のバッテリー持ち時間が明らかに減っている場合は、バッテリーを交換してください。

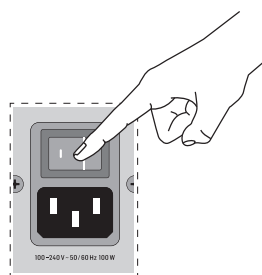
EUROPORT MPA200BT はじめに

ステップ 3: はじめに

1 付属の IEC ケーブル MPA200BT を電源コンセントに接続します。

2 アナログマイクロフォン、インストールメント、 $\frac{1}{8}$ インチステレオケーブル等を、すべて各入力端子に接続します。この間、アウトボードオーディオ機材はすべてオフにしておいてください。

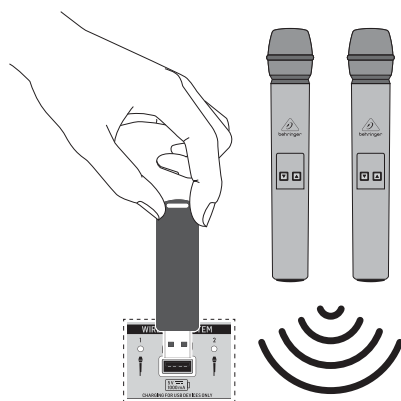
3 POWER スイッチを押して“オン”の位置にし、MPA200BT の電源を入れます。



4 DSP の VOLUME 画面で、LCD 画面の音量設定が“MUTE”と表示されるまでエンコーダーノブを回して、メイン出力をミュートします。



5 Behringer ワイヤレスマイクロフォンをお使いの場合、ワイヤレスドングルを、ワイヤレスシステム USB 入力に接続します。ワイヤレスマイクロフォンが有効になると、ワイヤレスシステム LED が点灯します。



6 INPUT 画面で、エンコーダーノブを使って各入力端子のゲインを“Mute”と表示されるまで下げ、全オーディオ入力をミュートします。

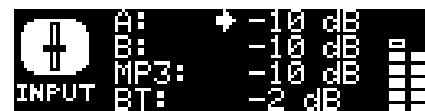


7 MPA200BT に接続しているアウトボード オーディオ機材の電源を入れます。

8 VOLUME 画面で、まず音量を低め～中程度に設定し、入力設定を開始します。



9 INPUT 画面に戻り、マイクロフォンレベルを設定します。各マイクロフォンに向かって喋るか、または歌いながら、エンコーダーノブで各マイクのゲインレベル (A または B) を上げていき、オーディオ信号が歪まない範囲で、快適なゲインレベルに決定します。



10 Bluetooth オーディオをストリームする場合は、本クイックスタートガイドの Bluetooth ストリーミングの項に記載されている、セットアップに関する説明をご参照ください。

11 INPUT 画面で MP3 および Bluetooth レベルを設定し、MP3 および Bluetooth のゲインを上下しながら快適なレベルになるよう設定します。



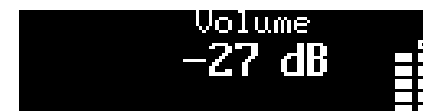
12 MODE 画面で、必要に見合ったイコライゼーション プリセットを選択します (音楽、ライブ、スピーチまたはクラブ)。



13 さらに細かくイコライゼーションの調節をするには、EQ 画面で、Bass (低域)、Mid (中域) および Treble (高域) の設定をします。



14 VOLUME 画面で、ちょうど良い音量レベルになるようにエンコーダーノブを回し、最終的な音量調節をします。



Bluetooth 接続

JP

Bluetooth 対応機器からオーディオをストリームするには、1 つ以上の MPA200BT スピーカーと、基本的な Bluetooth 接続機能を持つ iPad*/iPhone/Android*/Windows* 機器が必要です。ストリーミングのみの Bluetooth 接続の場合、MPA200BT の関連 DSP 機能は、引き続きMPA200BT メインパネルで回転エンコーダーにより直接制御する必要があります。

Apple* iOS または Android 機器をお使いの場合、App ストアより、専用の Behringer Live Control アプリをダウンロードいただけます。このアプリを使用して、iOS や Android 機器から遠隔操作でシングルまたはステレオペアの MPA200BT スピーカーを完全制御できます（詳しくは下記“Bluetooth コントロール”の項をご覧ください）。

*iPad および Apple は Apple Inc. の商標です。Android は Google Inc. の商標です。Windows は米国 Microsoft Corporation または / およびそのほかの国の Microsoft Corporation の登録商標です。

Bluetooth ストリーミング

Bluetooth 機器 (iPad/iPhone/Android/Windows 他) で Bluetooth オーディオをストリームするには:

モノラル稼働

1. リモート機器の Bluetooth を有効にします。
2. MPA200BT スピーカーをオンにし、音量を最小にします。
3. SETUP を押し、Bluetooth メニューに入ります。
4. MPA200BT スピーカーの Bluetooth メニューより、“Pair device”を選択します。



5. リモート機器が、接続先を探知するのを確認します。
6. デバイスが MPA200BT を探知したら、リモート機器のメニューより MPA200BT スピーカーを選択します（例: “Behringer MPA200BT”）。
7. リモート機器に、接続が有効になったことが表示された後、スピーカーの Bluetooth メニューを確認すると、リモート機器の名前が表示されているはずです（例 “Xperia Z5 Compa”）。



8. Bluetooth ミュージックが MPA200BT スピーカーからストリーミングされます。ステレオ信号は自動的にモノラルにミックスダウンされます。
9. MPA200BT スピーカーの、DSP スクリーンのメインのトップ画面に、Bluetooth インディケーターが表示されます。



ステレオ稼働

1. 上記の手順に沿って、Bluetooth オーディオに1台目のスピーカーを接続します。
2. 最初に接続したスピーカーが自動的にマスター (MASTER) スピーカーとなります。
3. 2台目のスピーカーをオンにします。こちらはスレーブ (SLAVE) スピーカーとなります。
4. スレーブスピーカーの Bluetooth メニューから、“Link speaker”を選択します。



5. スレーブスピーカーに “Slave linking...” と表示されます。
6. マスタースピーカーの Bluetooth メニューより “Link speaker”を選択します。
7. マスタースピーカーに “Master Linking...” と表示されます。
8. 2 台のスピーカーがリンクするまで待ちます。
9. リンクが完了すると、Bluetooth オーディオが2台のスピーカーからストリームされます。マスタースピーカーは左チャンネルを、スレーブスピーカーは右チャンネルを受信します。
10. DSP スクリーンの、メインのトップ画面に、マスター／スレーブ接続中であることが表示されます。



Bluetooth コントロール

Behringer Bluetooth スピーカー専用の iOS/Android Live Control アプリは、アップルストアおよび Android マーケットよりダウンロードいただけます。

Live Control アプリは Bluetooth でペアリングしたスピーカーに、また Bluetooth ペアリングをせず、アナログ入力端子からアナログ入力をする場合にもお使いいただけます。

・モノラル／ステレオ 両モード共に、まずマスタースピーカーをペアリングし、それからコントロールアプリを起動します。

・Live Control アプリがスピーカーに接続されていると、DSP 画面に以下のように表示されます:



- ・コントロールアプリが自動的に探知して、モノラルまたはステレオモードを採択します。
- ・スピーカー設定を変更するには、画面をスワイプするか、セッティングアイコンを押します。コントロールアプリから MPA200BT スピーカー設定にアクセスできます。

Bluetooth ペアリングおよびオーディオストリーミングのオペレーション

・モノラル / ステレオいずれの場合も、まずマスタースピーカーをペアリングしてから、Live Control アプリを起動します。

・Live Control アプリが自動的に探知し、モノラルまたはステレオモードに適応します。

・スピーカー設定を変更する場合、画面をスワイプするか、または設定アイコンを押します。MPA200BT スピーカー設定はすべて、Live Control からアクセスできます。

Live Control アプリ接続のセットアップ



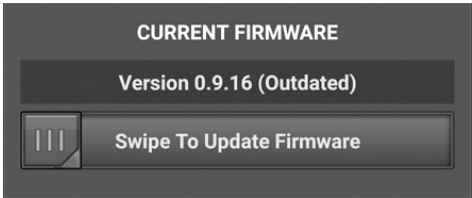
- ・ 第 1 スピーカー（通常は左側）をオンにします。このスピーカーがマスタースピーカーとなります。
- ・ iOS/Android 機器で Live Control アプリを起動します。
- ・ Live Control アプリがマスタースピーカーと正常に接続 / 機能していることをご確認ください。
- ・ 第 2 スピーカーの電源をオンにします。このスピーカーはスレーブスピーカーとなります。
- ・ メインアプリページに、マスターとスレーブの両入力およびバランスコントロールが表示されていることをご確認ください。



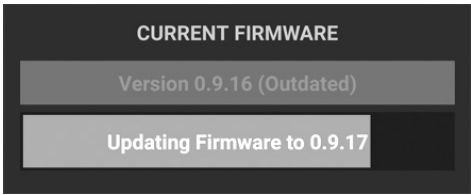
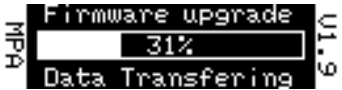
アプリ経由でのファームウェアアップデート

可能であれば、Live Control アプリを使用して、MPA200BT のファームウェアをアップデートしてください。

アップデートするには、アプリの “Settings”（設定）ページに行き、“CURRENT FIRMWARE”（現在のファームウェア）のセクションをご覧ください。Live Control アプリが、現在のファームウェアバージョンを検出します。ファームウェアバージョンの検出と、自動アップデートチェックがおこなわれた場合、リモート機器はインターネットにアクセスしている状態です。新しいファームウェアバージョンが利用できる場合は、アプリにダウンロードを促す表示がされます。たとえば：



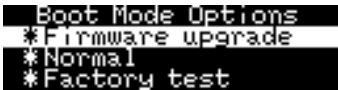
- ・ アップデートスライダを右側にスワイプすると、ファームウェアアップデートを開始します。アップデートの完了まで数分かかります。
- ・ アップデートの進捗は、アプリと MPA200BT スピーカーの LCD 画面に表示されます。



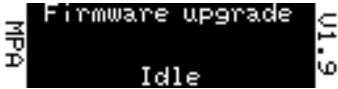
ファームウェアアップデート フォールバック法

もし、Live Control を使用したシステムのアップデートができない場合、フォールバック手順を用いてアップデートを実行できます：

1. Behringer 各製品ページのダウンロードの項より、お使いのリモート機器に、新しいバージョンのファームウェアが入った .dfu ファイルをダウンロードします。
2. MPA200BT を、下記の手順にしたがって、ファームウェアアップグレードできるよう準備します：
 - a. スピーカーの電源をオフにします。
 - b. エンコーダーノブをホールドします。
 - c. スピーカーの電源をオンにします。画面に下のように表示されます：



- d. “Firmware upgrade”（ファームウェアアップグレード）を選択し、エンコーダーノブを押します。
- e. MPA200BT のファームウェアアップグレードの準備はこれで完了です。

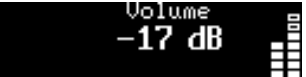
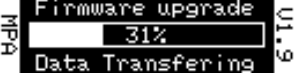


3. お使いのリモート機器で、.dfu ファイルを選択およびホールドすると、ファイルの転送を促すポップアップウィンドウが表示されます。
4. Bluetooth 経由でのシェアを選択します（注意：機器によっては、ファイル転送の前にスピーカーとのペアリングを済ませている必要があります）。
5. Bluetooth 経由でのファイルシェア先として、MPA200BT スピーカーを選択します。
6. ファイル転送中は、LCD 画面にダウンロードの進捗が表示されます。



7. ダウンロードが完了すると、スピーカーが自動的に再起動し、最新のファームウェアにアップデートされます。

DSP Menu

メニュー（操作キー）	サブメニュー	画面	機能
 		メイン画面	レベルインディケーターとモデル名を表示します。 左側のレベルインディケーターには、全入力レベルが表示され、右側のレベルインディケーターには出力レベルが表示されます。 エンコーダーノブを回してマスター音量コントロールを調節します。 エンコーダーノブを押し、メインメニューへ行きます。 下記 Bluetooth ステータス情報を表示します： - Bluetooth の記号は、オーディオおよびリモートコントロールデバイス (iPhone* 等) に接続していることを示します。  Live Control リモートアプリが接続されていることを示します。  オーディオストリーミングが接続されていることを示します。 - Bluetooth の記号の下 の “M” または “S” という文字は、スピーカーが、別の MPA200BT スピーカーに対してマスター (左チャンネル) またはスレーブ (右チャンネル) であることを表します。
		VOLUME (音量)	出力音量を変更するにはエンコーダーノブを回します。
 Process (プロセス) メニュー		MODE (モード)	4つのイコラゼーション プリセットから、機能や音楽タイプによって選択します。
	 	INPUT (入力)	アナログ入力 A と B、MP3 オーディオジャック、および Bluetooth の入力ミキサーゲインを設定します。
		EQ	Bass、Mid、およびTrebleの 3 バンド イコライザーを調節します。
 セットアップメニュー		BT	モバイル Bluetooth 機器とスピーカーをペアリングし、別の MPA200BT スピーカーと、マスター/スレーブとしてリンクします。
		SETUP (セットアップ)	フロントロゴの照明、LCD バックパネルのコントラストの設定、パイスロックおよび工場出荷状態に戻すマスターリセットをおこないます。
		INFO (インフォ)	モデルおよびファームウェア情報を表示します。
Exit (イグジット)		EXIT	メイン画面に戻ります。
		充電	ラウドスピーカーをコンセントに接続し電源をオフにした状態で、バッテリーが充電中であることを表します。
		ファームウェアアップデート	Live Control アプリソフトウェアから Bluetooth 経由でファームウェアアップデートをおこなっていることを示します。

*iPhone は Apple Inc. の商標、Bluetooth ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。これらのマークは許可を受けて使用しております。

技術仕様

MPA200BT

増幅器	
最大出力電力	200 W*
タイプ	クラス D
ラウドスピーカー / システムデータ	
ウーファー	8"
ツイーター	1"
周波数応答	70 Hz ～ 20 kHz (± 3dB)
オーディオ入力	
入力方式	2 x XLR / ¼" TRS コンボジャック (サーボバランス)
入力インピーダンス (XLR)	2 kΩ、平衡型 / 20 kΩ、不平衡型
入力インピーダンス (¼" TRS)	1 MΩ、不平衡
最大 入力レベル	-9 dBu バランス / +15 dBu アンバランス (XLR / ¼" TRS)
最大 MP3 入力レベル	+10 dBu (ステレオ)
デジタルシグナルプロセッサ (DSP)	
表示	LCD 128 x 32、琥珀色のバックライト付き
DSP パネルコントロール	ロータリープッシュエンコーダー プロセス、セットアップ、終了、入力のボタン
入カトリム	-∞ ～ +10 dB
Bluetooth 制御	-∞ ～ 0 dB
MP3 レベルコントロール	-∞ ～ +10 dB
メインレベルの制御	-∞ ～ +10 dB
オーディオの最適化	音楽、ライブ、スピーチ、クラブモード
ベース	-10 dB ～ +10 dB @ 80 Hz、シェルフ
ミッド	-10 dB ～ +10 dB @ 2 kHz、パラメトリック、Q = 0.5
高音	-10 dB ～ +10 dB @ 12 kHz、シェルフ
ワイヤレスシステム	
USB ドングル	USB ソケットは ULM300USB からの信号を受け入れます
信号表示 LED	2 (緑)
Bluetooth / MP3**	
周波数範囲	2400 MHz ～ 2483.5 MHz
チャンネル番号	79
バージョン	Bluetooth 仕様 4.0 準拠
最大 出力電力	≤10 dBm
互換性	GATT、A2DP 1.2 プロファイルをサポート
バッテリー供給	
内蔵充電式鉛蓄電池	12 V DC / 12 Ah
充電時間	約 8 ～ 10 時間
バッテリーの動作時間***	最大 20 時間
AC 電源	
タイプ	スイッチモードオートレンジ電源
主電源電圧	100 ～ 240 V、50/60 Hz
消費電力 @ 最大電力 1/8	100 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
寸法 / 重量	
寸法 (H x W x D)	420 x 280 x 257 mm (16.5 x 11.0 x 10.1")
重量	12.1 kg (26.6 lbs)

*リミッターとドライバー保護回路に依存しません。

**Bluetooth のワードマークとロゴは BluetoothSIG、Inc. が所有しており、MusicTribe によるそのようなマークの使用はライセンスに基づいています。

***出力電力に依存します。

ULM300USB

RF 出力	< 10 dBm (10 mW)
動作範囲	60 m (200 ft)*
ダイナミックレンジ	93 dB、A ウェイテッド**
等価入力ノイズ	-120 dBu
周波数応答	10 Hz~20 kHz、±1 dB** (無線リンク)
サンプリングレート	48 kHz
解決	24-bit
エンコーディング	4-bit ADPCM (192 kbps)
レイテンシー	14.3 ms
RF 周波数	2.4 GHz ISM バン (2.404~2.468 GHz、17 チャンネル)
USB 消費電流	70 mA @ 5 VDC
電池のタイプ	2 x AA (LR6) アルカリ電池
バッテリー寿命	> 24 時間
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	
マイクロフォン	260 x 53 x 53 mm (10.2 x 2.1 x 2.1")
ワイヤレスレシーバー	8.5 x 76 x 22 mm (0.3 x 3.0 x 0.9")
重量	
マイクロフォン	0.3 kg (0.7 lbs)
ワイヤレスレシーバー	0.01 kg (0.02 lbs)

*達成可能な範囲は、RF 干渉の近くのソースおよび / または見通し内障害物によって異なります。

**最大レベルでのアナログ入力からアナログ出力までの測定。

⚠ 警告

- すべての小型バッテリーと同様に、この製品で使用されるバッテリーは遠ざける必要がありますまだ物を口に入れている小さな子供たちから。飲み込まれた場合は、すみやかに電話してくださいあなたの地元の毒物管理センター。
- 使用目的に最も適した正しいサイズとグレードのバッテリーを常に購入してください。
- のままして前に、きれいのドープとツールのドープを掃除してください。
- バッテリーを取り付ける前に、バッテリーの接点とデバイスの接点を清掃してください。
- 極性 (+および-) に関してバッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。
- 消費したり、製品を長期間使用しない場合は、必ずバッテリーを取り外してください。
- バッテリーを間違ったタイプに交換すると、セーフガードが無効になる可能性があります。交換のみ同じまたは同等のタイプで！
- バッテリーを間違ったタイプと交換すると、火災や爆発の危険があります。
- バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発する可能性があります。
- 爆発または可燃性の液体またはガスの漏れを引き起こす可能性のある非常に高温の周囲環境にバッテリーを放置する。および
- 非常に低い空気圧にさらされたバッテリーは、爆発または可燃性の液体またはガスの漏れを引き起こす可能性があります。
- バッテリー廃棄の環境的側面に注意を払う必要があります。

リチウム電池、鉛酸電池を含む製品 (ユーザーによる交換はできません)。

⚠ 警告

- 安全装置を破る可能性のあるバッテリーを交換しないでください。
- バッテリーを火または高温のオープンに廃棄するか、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発につながる可能性があります。
- 爆発や可燃性の液体やガスの漏れにつながる可能性のある極端に高温の周囲環境にバッテリーを放置する。そして
- バッテリーの空気圧が極端に低く、爆発や引火性の液体やガスが漏れる可能性がある場所。
- バッテリーの廃棄の環境面に注意を払う必要があります。

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. **故障:** Music Tribe デイラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. **電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Music Tribe は、本製品が指令 2014/53/EU、指令 2014/30/EU、指令 2014/35/EU、指令 2011/65/EU および改正 RoHS 指令 2015/863/EU、指令 2012/19/EU、規則 519/2012 REACH SVHC ならびに指令 1907/2006/EC に準拠していることをここに宣言します。

EU DoC の全文はこちらでご覧いただけます。
<https://community.musictribe.com/>

EU 窓口: Music Tribe Brands DK A/S
所在地: Gammel Strand 44, DK-1202 København K, Denmark

UK 窓口: Music Tribe Brands UK Ltd.
所在地: 8階, 20 Farringdon Street, ロンドン EC4A 4AB, イギリス

We Hear You